

2月

上庄公民館だより

令和 7年 2月 1日

上 庄 公 民 館

氷見市泉760

☎ 72 - 2454

くらし歳時記

如 月 2月

厳しい寒さに耐えるため、更に衣を重ねることから「衣更着(きさらぎ)」、草木の芽が張り出す時期であるから「草木張月」、陽気が更に来る時期であるから「気更来」など由来は諸説あるが、いずれも寒さの中にも春に向けての息吹を感じるような晩冬から初春に移る2月らしい謂われです。



学 習 発 表 会

日 時 3月2日(日) 午前10時 ~ 午後4時まで

場 所 上庄公民館交流室

- ☆ オカリナ教室と詩吟教室 発表予定
- ☆ 作品展示 各サークルの方には、作品のご協力をお願いします。
- ☆ 一般の方々の作品展示コーナーも設けてありますので、ぜひ出品をお願いします。

(絵画・盆栽・山野草・写真・手芸・その他)

※出品される方は、2月22日(土)までに公民館(☎72-2454)へお知らせください。

- ☆ オカリナと詩吟の発表後、上庄老人クラブ連合会総会があります。



今月のサークル案内

講 座 名	曜 日	時 間
俳 句	第2(水) 12日	10:00~12:30
パッチワーク	第2・4(金) 14・28日	13:30~15:30
オカリナ	第2・4(土) 8・22日	13:30~15:00
詩 吟	毎週水曜日	19:00~21:00

- ☆ よちよち広場 20日(木) 9時30分
出前図書館
「おひなさま」

俳句講座

(一月句会作品)

ハンドベルの手袋踊るクリスマス
 焼香へ立つぎこちなき冬の膝
 雪ひらひら五百羅漢の眼差しに
 組合の総会声高冬座敷
 頭上過る白鳥信号は赤
 寒に入る復興への奏館に満つ

恵子
 ひとみ
 道代
 龍音
 和代
 広子

◎ ミニ門松作り

12月21日(土)、正月の伝統的風習である正月飾り(門松)を自分の手で作り、新しい年を厳かな気持ちで迎えてみる一つの機会として、今年も公民館で門松作りを実施しました。講師は泉地区の新井 郁夫さん。館長の挨拶の後、参加者(15名)の皆さんは空き缶に縄を巻いたりご座を巻いたりした土台を作り、その後、1本の竹の切り方を考えて3本に切り、束ねたものを土台に立てました。

後は松、南天、梅、葉牡丹、笹、だいたい、杉等を入れて装飾しました。皆さんそれぞれに、世界に一つだけの素敵な門松が完成しました。



土台作り



竹の切断



土台に竹を立てる



飾り付け



完成した門松を前に全員撮影